



きべまち

木部町環境保全推進協議会（高崎市）

地区の概要

平地農業地域

取組面積	47.5 ha (田 26.4 ha、畑 21.1 ha)
------	----------------------------------

資源量	水路 7.6 km 農道 21.0 km
-----	-------------------------

主な構成員	農業者、非農業者、町内会、長寿会、女性会、育成会 等
-------	----------------------------

交付金	約 192 万円
-----	----------

(農地維持支払
資源向上支払 (共同))

- 木部町は、高崎市の南東部に位置し、鐮川左岸の平坦な地形にある。
- 昭和56年に団体営土地改良総合整備事業により、区画が整理され、併せて用水路、排水路、農道が整備された。現在は、米麦と施設園芸のトマト栽培を中心とした農業が営まれている。
- 今後とも農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮ならびに産業振興を図るためには、農用地、農道、農業用排水路を適切に保全管理することが必要である。

推薦項目

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 子供の参画 | <input type="checkbox"/> 女性の参画 |
| <input type="checkbox"/> 学校と連携 | <input type="checkbox"/> 行政と連携 |
| <input type="checkbox"/> 地域交流 | <input checked="" type="checkbox"/> 参加率 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 事務に工夫 | <input type="checkbox"/> 広報 |
| <input type="checkbox"/> 環境保全 | <input type="checkbox"/> 工事 |
| <input type="checkbox"/> 遊休農地解消 | |

活動内容・成果

- 大学生や育成会と連携し、さつま苗を植栽するなど、農業体験や同大学の研究への協力を実施し、農業への関心を高めている。
- 花の植栽には非農家の方々も参加しており、地域のコミュニケーションの高まりが見られるようになった

波及効果

- 地域で活動に取り組むことにより、住民同士で農地の情報共有がされるため、遊休農地解消に向けた意識向上に繋がっている。
- 耕作が大変な農地については、地域で耕作の手助けを行うなど、地域住民のつながりも強まっている。



◇ 水路の泥上げ



◇ 農道脇への植栽活動



◇ サツマイモ苗植え・収穫作業

